

電位・温熱組合せ家庭用医療機器

lunation

ルナリオン

添付文書

取扱説明書

管理医療機器

電位・温熱組合せ家庭用医療機器
(JMDNコード：71001000)

ルナリオン

医療機器認証番号
307ACBZX00033000



このたびは「ルナリオン」をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用になる前に取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
また、いつでもお読みいただけるよう、大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意	2	温熱モード(温熱療法)を使う	13
製品の構成	8	電位モード(電位療法)を使う	16
主な特長	9	リカバリーモード(電位と温熱の交互治療)を使う	19
各部の名称	10	故障かな?と思ったら	23
操作早わかり	11	お客様安心サービス	裏表紙
ご使用前の準備	12		

安全上のご注意

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよく読み、注意事項を守って正しくお使いください。
- 治療器を人に貸したり、譲るときは、必ずこの取扱説明書を一緒にお渡しください。

✓：該当 空欄：非該当

禁忌・禁止

次のような人および部位には、使用しないでください。

	温熱	電位	交互
高度な末しょう(梢)循環障害による知覚障害のある人	✓	✓	✓
重度な血行障害のある部位	✓		✓
中程度以上の重い浮腫のある部位	✓		✓
血友病などの出血性素因の高い人	✓		✓
心臓病と診断され、日常の過激な運動を制限されている人		✓	✓
温熱に対して感覚の鈍い人や温度感覚喪失が認められる人	✓	✓	✓
乳幼児(6歳以下)	✓	✓	✓
適用部位の皮膚に異常(感染症、創傷など)のある人	✓	✓	✓
その他、医師が不適当と認めた人	✓	✓	✓

併用禁忌

次のような機器とは、同時に使用しないでください。

ペースメーカー、植込み型除細動器などの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器とは同時に使用しないでください。		✓	✓
心電計などの装着形の医用電気機器とは同時に使用しないでください。		✓	✓
他の医療機器とは同時に使用しないでください。	✓	✓	✓

次の人は、医師と相談の上、使用してください。

病名などがはっきりしない人	✓	✓	✓
悪性腫瘍のある人	✓	✓	✓
心臓に障害のある人	✓	✓	✓
妊産婦	✓	✓	✓
体温 38℃以上(有熱期)の人 例 1) 急性炎症症状[けん(倦)怠感、悪寒、血圧変動など]の強い時期 例 2) 衰弱しているとき	✓	✓	✓
安静を必要とする人	✓	✓	✓
血管障害の恐れのある血圧異常の人		✓	✓
血圧異常の人	✓		✓
低温やけどをしたことのある人	✓		✓
せきつい(脊椎)の骨折、ねんざ(捻挫)、肉離れなど、急性[とう(疼)痛性]疾患の人	✓	✓	✓
その他、医師の治療を受けている人や身体に異常を感じている人	✓	✓	✓

	温熱	電位	交互
次の人は、医師と相談の上、使用してください。(つづき)			
1時間以上使用する場合、次の人は、医師と相談の上使用してください。 ・高血圧の人 ・不整脈のある人 ・睡眠時無呼吸症の人 ・ぜん(喘)息の人 治療中眠ってしまい緊急時に対応できない場合があります。	✓	✓	✓
寝たきりの人		✓	✓

次の人は、介護者のもとで使用してください。

マヒなどで身体の自由が利かない人	✓	✓	✓
7～12歳の子供	✓	✓	✓

次のような人や部位への使用は、慎重に判断してください。

皮膚知覚が低下している人や部位	✓		✓
認知症の人や、意思表示ができない人	✓	✓	✓
判断能力を欠くほどお酒を飲んだ人	✓	✓	✓
睡眠薬を飲んだ人(判断能力を欠き、事故の原因となります。)	✓	✓	✓

- お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、重要な内容を記載しています。
内容を理解してから本文をお読みください。表示と意味は次のとおりです。



危険

取り扱いを誤ると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫っていることが想定される内容を示します。



警告

取り扱いを誤ると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

取り扱いを誤ると、人が傷害を負う可能性、または、物的損害が想定される内容を示します。

図記号の例



△は、注意(警告・危険を含む)を示します。
※例は「感電注意」です。



⊘は、禁止(してはいけないこと)を示します。
※例は「分解禁止」です。



●は、強制(必ずすること)を示します。
※例は「必ず守る(一般指示)」です。



愛情点検

♡は、日頃の点検のお願いを示します。

安全上のご注意(つづき)

一般的注意事項

⚠ 危険



風呂等での
使用禁止

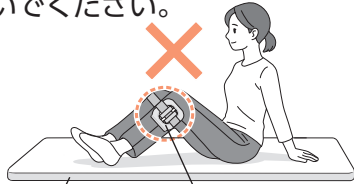
浴室などの湿度の高い所では使用しないでください。



マットの上では、超短波(マイクロ波を含む)を使用しないでください。

マットが焦げて火傷または熱傷、火災などの恐れがあります。

(マットが本体に接続されていない場合も同様です)



マット 超短波導子



マット 超短波導子

⚠ 警告



他の機器の部品や付属品などを流用しないでください。

規格や仕様が異なるため、事故や故障の原因となります。



マットや機械を傷めるので治療や日頃の健康管理以外の目的で使用しないでください。

犬や猫などペット類のそばで使用しないでください。



温熱と電位モードは連続して8時間以上、リカバリーモードは10時間以上は使用しないでください。

電源を入れたまま放置すると本器の寿命を縮めたり、事故の原因となります。



コントローラーの上に重いものや飲み物などを置かないでください。

内部に水が入ると発火・ショートなどの事故や故障の原因となります。



本器には水などの液体をかけないでください。



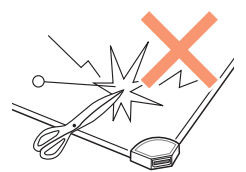
コントローラーを寒い場所から温かい場所に移動した直後に、使用しないでください。

コントローラー内部で「結露現象」が生じる恐れがあります。この状態で使用すると表示部の誤作動や故障の原因となります。使用するときは移動後2時間以上経過してから電源を入れてください。



マットに金属を接触させたり、プロテクターに金属製の棒やハサミ・ピンなどを差し込まないでください。また、マットやコードには金属類を近づけたり、他の電気のコードと交わらないようにしてください。

感電、発火の原因となったり、他の電気製品に異常を起こすなどの恐れがあります。



マットやコントローラーは、金属製のベッドなど電気を通しやすい物の上や下で使用しないでください。



コントローラーにふとんがかかるような使い方、また、コントローラーをマットの上に置いたり、マットと床の間に挟み込むような使い方はしないでください。

コントローラー内部に熱がこもり、故障の原因となります。



交流100V、50/60Hz以外では使用しないでください。

規格の異なる海外での使用は発火、ショート、感電などの原因となります。



プロテクターやコネクターなどを踏みつけたり、大きな力を加えたりしないでください。

プロテクターやコネクターが破損し、事故や故障の原因となります。



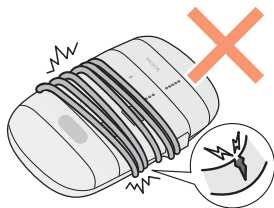
金属繊維などの導電性物質を含むふとんと、ともに使用しないでください。



コンセントや配線器具の定格容量を超える使い方はしないでください。

タコ足配線などで定格容量を超えると発熱による火災の原因となります。また、タコ足配線をする本器や他の電気製品がお互いに誤作動する可能性があります。

- ❌ 電源コードなど、すべてのコード類を傷つけたり、破損したり、無理に引っ張ったり、曲げたり、ねじったり、束ねたり、挟み込んだりしないでください。



- ❌ 電源コードなどすべてのコードにゴミ、ほこりなどを付着させて使用しないでください。
発火・ショートの原因となります。

- ❌ 採暖器具（あなか、電気毛布など）と同時に使用しないでください。

- ❗ 補助を必要とする人（子供を含む）には使用させないでください（ただし、保護者、医師または専門家の監督下で使用する場合は除く）。また、子供が機器本体および導子の上で遊んだり、上に乗ったりしないようにしてください。

⚠️ 注意

- ❗ 使用しても効果が現れない場合は、医師または専門家に相談してください。

- ❗ 高温設定で長時間使用すると皮膚に低温やけどが生じることがあります。

- ❗ 治療に適した時間や温熱・電位レベルなどは年齢や体調などにより個人差があります。取扱説明書をよくお読みになり、定められた使用時間を超えないようにしてください。不明な点はお買い上げの販売店またはお客様センター（裏表紙）に相談してください。

- ❗ 本器は一人用機器であり、複数の人が同時に使用しないでください。

- ⚠️ マットの上や近くで、ラジオ・パソコン・電話機（携帯電話）・補聴器などを使用すると、雑音が入ることがあります。このような時は使用を中止するか、少し離してご使用ください。

使用前のご注意

⚠️ 警告

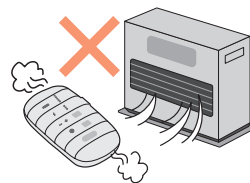
- ❗ ご使用前にマットおよびコードなどに損傷がないか点検してください。
- ❗ スイッチが正常に作動するか確認してください。
- ❗ すべてのコードは容易に離脱しないように、正しく確実に接続してください。
発火やショートなどの原因となります。

使用中のご注意

⚠️ 警告

- ❌ コントローラーをストーブなどの火気の近くや直射日光のあたる所などには置かないでください。

熱によるコントローラーの変形など事故の原因となります。



- ❌ 使用中は、コード類の抜き差しをしないでください。

感電や発火の原因となります。



電源プラグを抜く

- 雷や地震、停電時は使用を中止し、電源を切ってから電源コードをコンセントから抜いてください。

復帰時に事故や故障の恐れがあります。

- ❗ 身体に異常を感じたり、現れたりしたとき（発赤など）は、直ちに使用を中止し、医師に相談してください。

症状が悪くなることがあります。

- ❗ 本器に異常を感じたとき（異常な音がする・熱がある）は、直ちに使用を中止してください。
電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。

- ❗ 治療目的にあった治療時間、温熱・電位レベルを超えないように注意してください。

安全上のご注意(つづき)

使用後のご注意

⚠ 注意



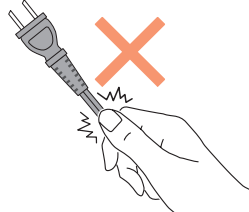
電源プラグ
を抜く

電源を切った後に、電源コードをコンセントから抜いてください。



コード類の抜き差しは、必ずプラグを持って行ってください。

コードを持って行くと断線やショートなどの原因となります。



次回の使用に支障がないように清浄にし、整理・保管してください。

また、お手入れは水かぬるま湯を含ませて固く絞った布で拭いてください。水洗い等はしないでください。

変色・変形の原因となるのでシンナー、ガソリン、灯油などの揮発油や磨き粉、熱湯、薬品類で拭かないでください。



機器を衛生的に保つための清掃、予防点検および保守に関しては、「保守・点検に係る事項」P.7をご参照ください。

保管方法のご注意

保管場所については次の事項に注意してください。故障の原因になることがあります。

⚠ 注意



電源プラグ
を抜く

長期間ご使用にならない場合は、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。



お子様の手の届かない所に保管してください。落としてけがや破損の原因となります。



温度、湿度、日光、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などにより、悪影響の生じる恐れのない場所に保管してください。

故障の原因になることがあります。

取り扱い上のご注意

⚠ 警告



間違った使用や乱暴な取り扱い、あるいは長年の使用は、コードの断線などにより、火傷または熱傷・火災など思わぬ事故の原因となることがあります。



分解禁止

コントローラーは絶対に開けないでください。内部は高電圧が発生しており、感電する恐れがあります。



ぬれ手禁止

濡れた手でコントローラーの操作は、絶対におやめください。

感電する恐れがあり非常に危険です。



ナフタリンなどの防虫剤と一緒に保管しないでください。

本器または付属品が故障する恐れがあります。



機器を他にぶつけたり、倒したり、落下など強い振動や衝撃を与えないでください。そのときに異常がなくても内部の損傷が進み、故障、事故の原因になることがあります。

誤って落とした場合は必ず点検を受けてください。



本器や付属品が傷ついたり破損している場合は、使用しないでお買い上げの販売店または製造販売元へお問い合わせください。



本器および付属品または容器・包装品などを廃棄する場合は、環境への影響を少なくするため、地域で定められている規則に従って処分してください。



一度使用した医療機器(中古医療機器)を業として他に販売、譲渡または貸与する場合は、必ず事前に製造販売元へ連絡してください。

点検・修理を行い安全を確認された機器以外は、販売・貸与・譲渡はできません。

注) 販売・貸与を業として行うには、「管理医療機器販売業」と「管理医療機器貸与業」の届けが必要です。さらに、中古医療機器を取り扱う場合は、「古物営業法」の許可が必要です。

マットの取り扱いについて

⚠ 警告

❌ マットが尿や水で濡れたり、湿っている場合は使用しないでください。
火災、感電の恐れがあります。十分に乾燥させてから使用してください。

❌ マットは敷きっぱなしにしないでください。カビなどの発生原因となります。特にフローリングで使用する場合はご注意ください。

❌ マットにアイロンをかけたり、アイロン台の代わりにしないでください。

❌ マットは、強く折りたたんだり、きつく丸めたり、極度に変形させたり、重い物を載せたりしないでください。

❗ マットが濡れていたり、湿っている場合は十分に乾燥させてから使用してください。ドライヤーを使用したり、ストーブにあてるなど急激な乾燥はしないで、陰干しなど自然に乾燥させてください。乾燥機は使用しないでください。

❗ マットは、湿気の少ない場所に収納してください。
マットを折りたたんで、できるだけ空気層を保つよう上方に収納してください。

❗ 長時間使用しない場合は、十分に陰干しをして、湿気を放出してから保管してください。
ふとん用圧縮袋やナフタリンなどの防虫剤は使用せず、湿気の少ない場所に保管してください。

❗ マットを干す際は、風通しの良い日陰で干してください。
特にプロテクターは直射日光を当てないでください。変色、変形の原因となります。また、内部構造品の損傷を防止するため、ふとん叩きを使用しないでください。

⚠ 注意

❗ 梅雨期や湿気の多い地域では、マットを十分乾燥させるなど、絶縁状態をできるだけよくしてください。
絶縁状態が悪くなると効果が低減します。

使用者による保守点検事項

項目	内容	方法
コントローラーの外観および表示	外観に損傷はないか、パネルは変形していないか、表示がちらついたりしていないか確認する。	目視による
操作	電源スイッチをONにし、正常に動作するか、不具合はないか確認する。	操作確認
付属品	損傷部分はないか、コード類に断線部分はないか確認する。	目視による

保守・点検に係る事項

注意事項

⚠ 警告

機器の故障および改造に関する注意事項

❌  コントローラーやマットを勝手に修理したり、改造したりしないでください。
故障かなと思ったら使用を中止し、お買い上げの販売店または製造販売元へお問い合わせください。

❌  コントローラーのお手入れに際しては、シンナー、ガソリン、灯油などの揮発油や磨き粉、熱湯、薬品類で拭かないでください。変色、変質の原因となります。アルコール、水、ぬるま湯または中性洗剤を含ませて、固く絞った布で拭いてください。

使用者による保守点検事項

⚠ 警告

 機器および付属品は使用に際し、正しく作動することを日常的に点検してください。

 しばらく使用しなかった機器を再使用するときは、使用前に必ず機器が正常かつ安全に作動することを確認してください。また、6か月以上使用しなかった場合は、使用前にお買い上げの販売店または製造販売元で点検を受けることをおすすめします(有償)。

 事前のチェックや日常点検などで不具合(付属品の絶縁：電源コードなどコード類のキズ、ひび割れ、断線のしかり、プロテクターやコネクターの接続不良など)が見られた場合は、必ずお買い上げの販売店または製造販売元にご連絡ください。

業者による保守点検事項

⚠ 注意

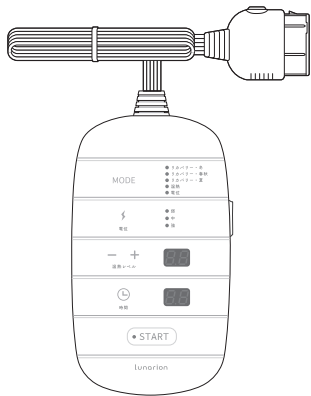
 性能を維持し、安全に使用するため、定期的(1年を目安)にお買い求めの販売店または製造販売元に「定期点検」を依頼してください。

❗  消耗部品(付属品を含む)は定期的に交換し、付属品および機器使用中の危険防止を図ってください。

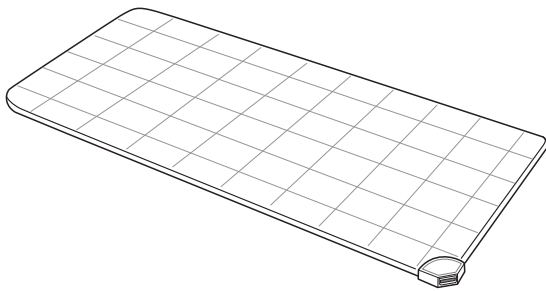
製品の構成

本器を初めてご使用になる前に、以下のものが揃っているかご確認ください。
※本器の各部名称はP.10をご覧ください。

コントローラー(本体)・標準付属品



コントローラー(本体) × 1



電床内蔵マット × 1



電源コード(3m) × 1



取扱説明書(本紙) × 1

※指定以外の付属品は使用しないでください。
※イラストはイメージであり、実際とは異なる場合があります。

別売オプション品

マットカバー × 1

主な仕様

製品名	ルナリオン			
定格電源	AC100V 50/60Hz			
定格消費電力	電位：3W 温熱：135W			
寸法	コントローラー：（約）幅 11.6 cm × 高さ 5.6 cm × 奥行き 20.6 cm 電床内蔵マット：（約）タテ 200 cm × ヨコ 100 cm			
重量	コントローラー（コードを含む）：（約） 800 g			
●電位モード				
出力	弱：200V _(実効値) 中：520V _(実効値) 強：200～830V _{[変動](実効値)} 1,100V _(ピーク値)			
タイマー	1～8時間(1 時間刻み)			
●温熱モード				
出力	設定最高温度 55℃ ※ JIS T 2008 に準じて測定 eスリープ機能：あらかじめ設定されたプログラムにより温熱出力が自動的に変化			
タイマー	1～8時間(1 時間刻み)			
●リカバリーモード				
電位出力	弱：200V _(実効値) 中：520V _(実効値) 強：830V _(実効値) 1,100V _(ピーク値)			
温熱出力	設定最高温度 55℃ ※ JIS T 2008 に準じて測定 eスリープ機能：あらかじめ設定されたプログラムにより温熱出力が自動的に変化			
タイマー	3～10時間(1 時間刻み)			

主な特長

特長
1

「電位モード」、「温熱モード」の2つの治療に加え、
電位療法と温熱療法の交互治療が可能な「リカバリーモード」搭載

使用目的
又は効果

電位療法 … 頭痛、肩こり、不眠症および慢性便秘の緩解

温熱療法 … 電熱による温熱効果

使用目的：
一般家庭で使用する

- ・ 疲労回復
- ・ 神経痛、筋肉痛の痛みの緩解
- ・ 血行をよくする
- ・ 胃腸の働きを活発にする
- ・ 筋肉の疲れをとる
- ・ 筋肉のこりをほぐす

特長
2

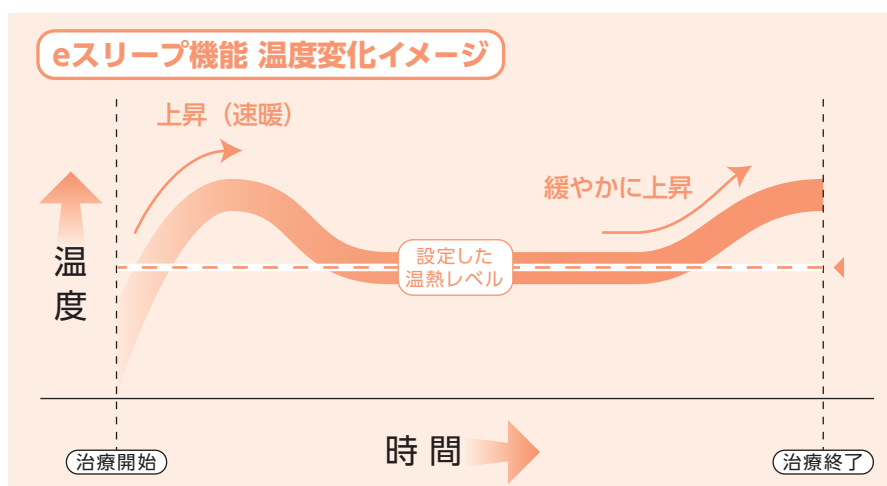
どなたでも簡単にお好みの治療モード設定が可能

シンプルで操作しやすいコントローラーを採用。お好みの治療モード・出力レベル・時間を設定したら、あとはマットの上でくつろぐだけで治療が行えます。

特長
3

“より使いやすく”を実現する機能を採用

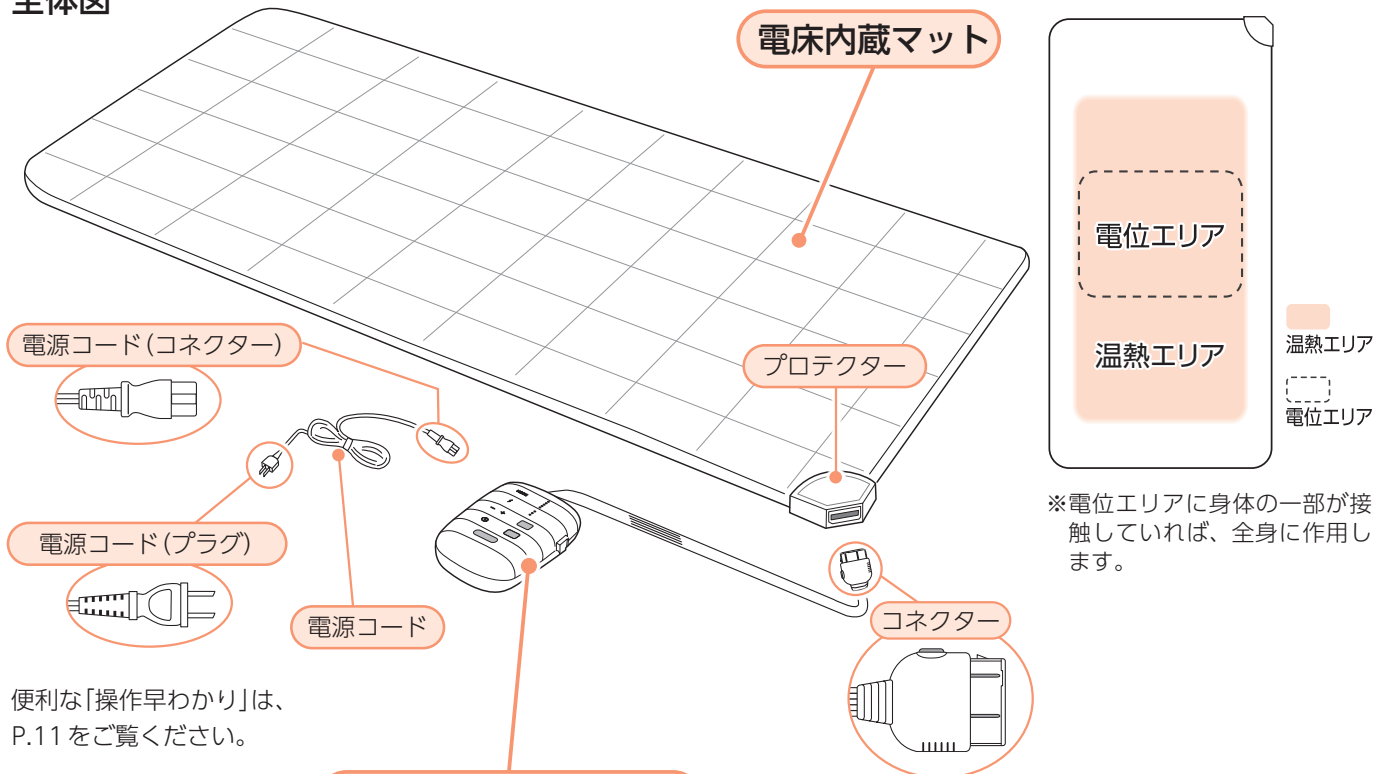
- エラー検知機能…………… コントローラーとマットが正しく接続されていないときに、お知らせします。
- 前回治療モード記憶機能…… 前回使用した治療モード、出力レベル、時間を記憶します。これにより、毎回の設定の手間を軽減します。出力レベルと時間の設定は、モードごとに記憶されます。
- 省エネ表示機能…………… コントローラー表示の明るさを自動で調節します。
- eスリープ機能…………… 温熱モードとリカバリーモードでは、治療時間を設定すると、治療開始から終了までの温度を自動で調整し、快適な治療環境を整えます。



各部の名称

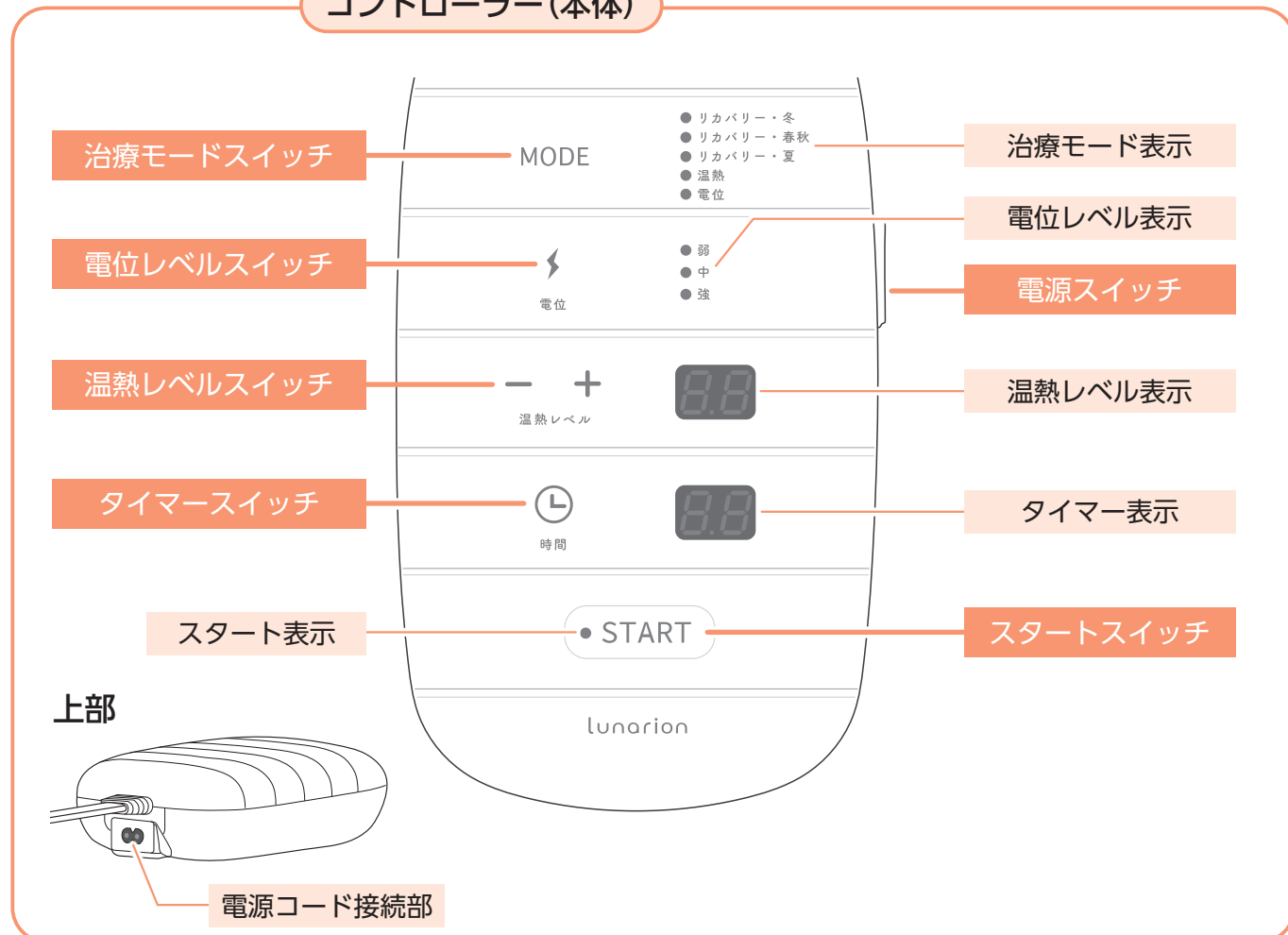
本器はコントローラー(本体)と電床内蔵マットおよび電源コードで構成されています。

全体図

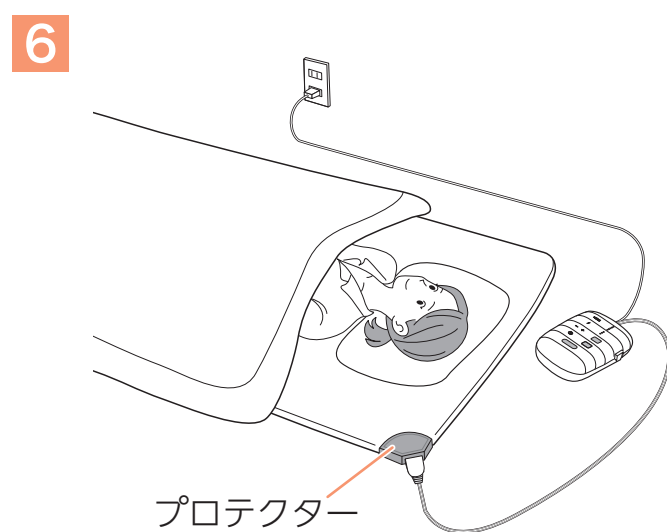
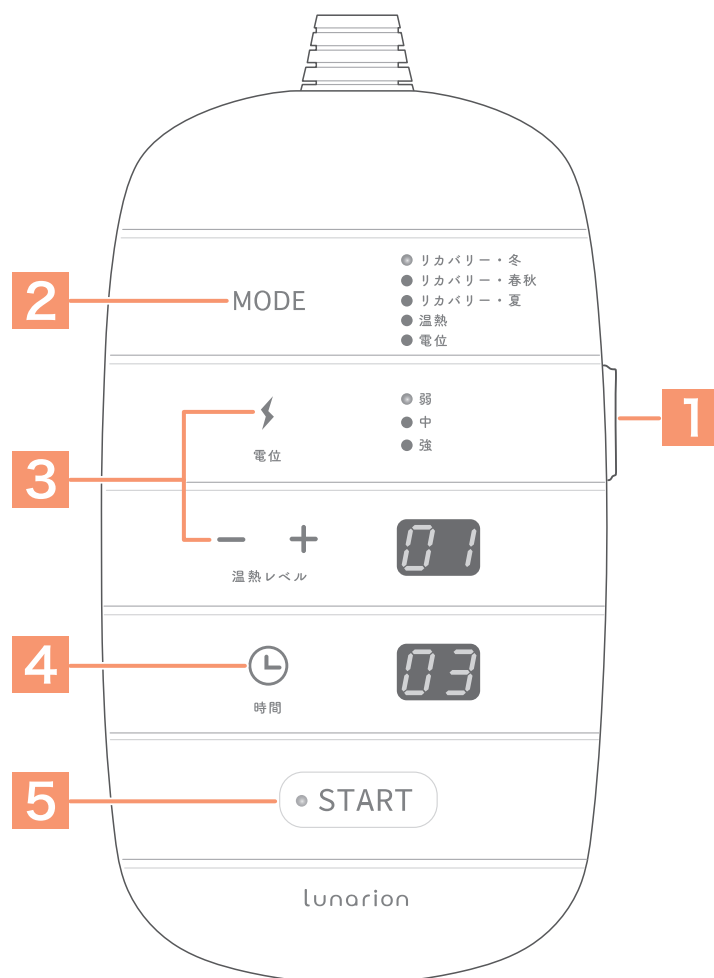


便利な「操作早わかり」は、
P.11 をご覧ください。

コントローラー(本体)



操作早わかり



- 1** 電源スイッチで電源 ON
- 2** MODE でモードを選択
- 3** レベルを選択
 - リカバリーモード**
 - ⚡ で電位レベルを選択
 - - + で温熱レベルを選択
 - 温熱モード**
 - + で温熱レベルを選択
 - 電位モード**
 - ⚡ で電位レベルを選択
- 4** ⌚ で治療時間を選択
- 5** ● START で治療を開始
- 6** 頭をプロテクター側にしてマットに横になる

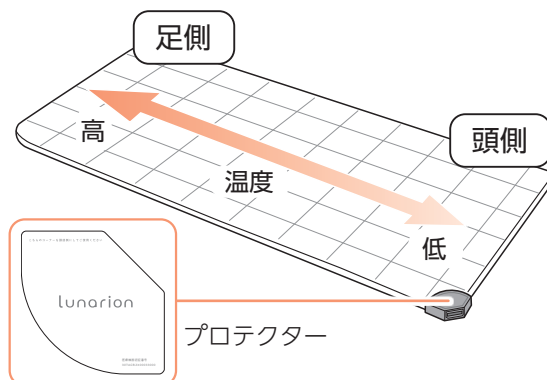
ご使用前の準備

※本器は必ず一人でご使用ください。

1 マットを敷きます。

- ・コントローラーとマットに異常のないことを確認します。
- ・プロテクターのラベルが表面になるようにし、プロテクターが頭側にくる向きで、平らな場所に広げて敷きます。

※本製品は「頭寒足熱」構造のため、上下を逆に敷くと足側が温まりません。

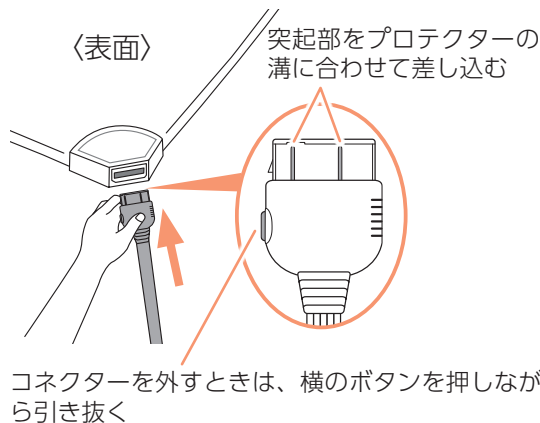
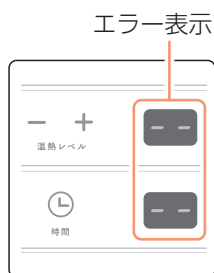


- ❌ マットは裏返して使用しないでください。火傷や熱傷の原因となる恐れがあります。
- ❌ 柔らかいベッドやマットレスなどの上に敷いて使用しないでください。マットが変形する恐れがあります。

2 コネクターをプロテクターに差し込みます。

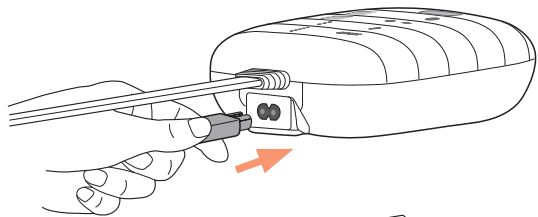
- ・コネクターの突起部をプロテクターの溝に合わせて根元まで確実に差し込みます。

※コネクターがプロテクターに正しく、確実に差し込まれていない場合、スタートスイッチを押してもエラーが表示され、治療を開始できません。→P.23



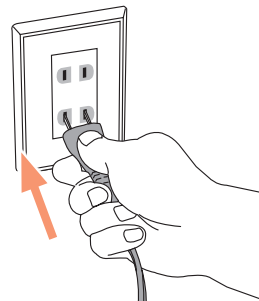
3 電源コード (コネクター) とコントローラーをつなぎます。

- ・電源コードのコネクターを持ち、コントローラーの電源コード接続部に根元まで確実に差し込みます。



4 電源コード (プラグ) をコンセントに差し込みます。

- ・コントローラーの電源スイッチがOFFになっていることを確認してから、電源コードのプラグを持ち、100V コンセントにしっかりと差し込みます。



お知らせ

- 使い始めは、マットに折りぐせ・わずかなにおいなどを感じることがありますが、ご使用に伴い、徐々に軽減します。
- マットの上や近くで、ラジオ・パソコン・電話機(携帯電話)・補聴器などを使用すると、雑音が入ることがあります。このような場合は、使用を中止するか、機器をマットから離してご使用ください。
- 当社指定品以外のシーツを使用する場合は、フラットシーツを使用してください。

温熱モード(温熱療法)を使う

温熱療法の使用目的又は効果

使用目的：一般家庭で使用する

電熱による温熱効果

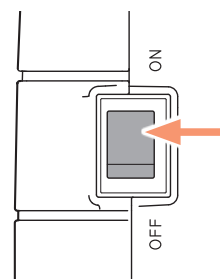
- 疲労回復
- 血行をよくする
- 筋肉の疲れをとる
- 筋肉のこりをほぐす
- 神経痛、筋肉痛の痛みの緩解
- 胃腸の働きを活発にする

eスリープ機能

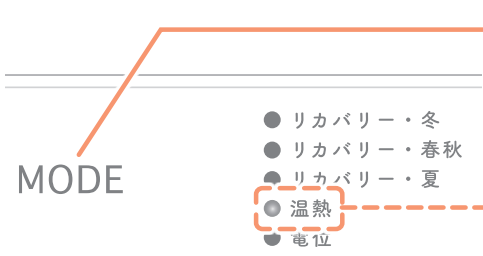
温熱モードでは、あらかじめ設定されたプログラムにより、温熱出力が自動で調整されます。→ P.9

1 電源スイッチをONにして電源を入れます。

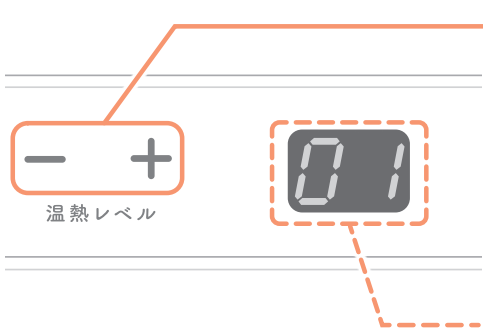
- ・表示が点灯し、スタート表示が「オレンジ色」に点滅します。
- ・ご購入後、初めて電源をONにしたときは、以下の初期設定が点灯します。
 - モード：リカバリー・冬
 - 電位レベル：弱
 - 温熱レベル：01
 - 時間：03
- ・2回目以降は、前回使用した治療モードとレベル、治療時間が点灯します。



2 MODE を押して「温熱」を選択します。

- ① 治療モードスイッチを押して、温熱モードを選択
- ・治療モードスイッチを押すたびに、治療モードが切り替わり、選択されているモードのLEDが点灯します。
- ② 温熱のLEDが点灯していることを確認
- 

3 — + を押して温熱レベルを設定します。

- ① 温熱レベルスイッチを押して、温熱レベルを設定
- ・温熱レベルは1～25まで設定できます。
 - ＋…温熱レベルを高くします。
 - －…温熱レベルを低くします。
 - ※長押しすると、連続してレベルを変更できます。
- ② 設定した温熱レベルが表示されていることを確認
- 

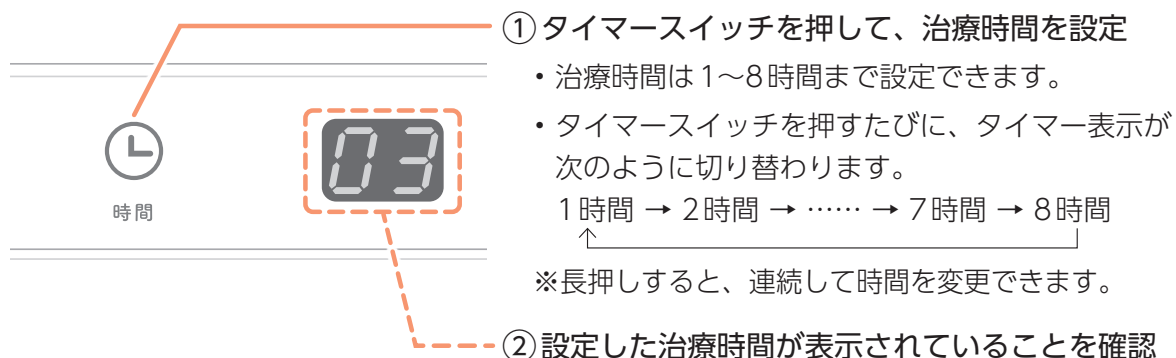


ご注意

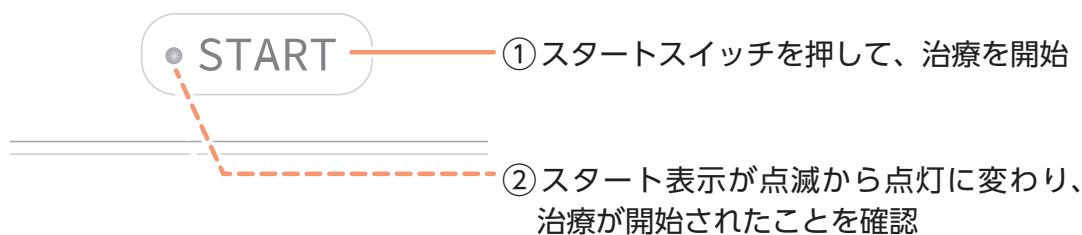
- 温熱レベルが高すぎると、汗をかいたり、喉がかわいたり、治療終了後にだるくなることがあります。温熱レベルは控えめに設定してください。
- ご購入後に初めて使用する場合や長期間使用しなかった場合は、温度が上がりにくいことがあります。機器の異常ではありません。数時間、予熱通電してから使用してください。

温熱モード(温熱療法)を使う(つづき)

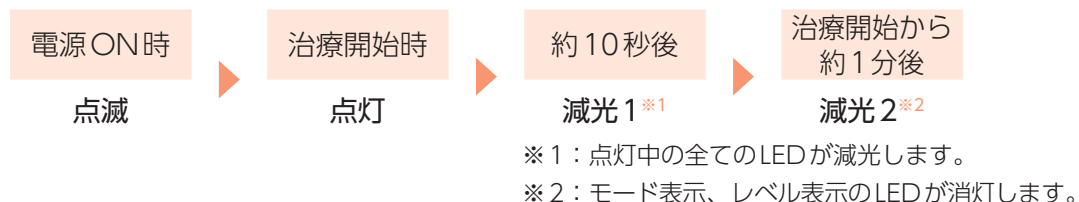
4 時計アイコンを押して治療時間を設定します。



5 ● START を押して治療を開始します。



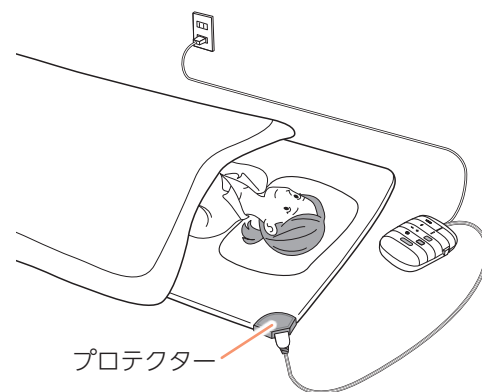
スタート表示の状態



- ・ 電源をONにした後、操作がない状態が約5分続くと、点灯中の全てのLEDが減光します。
- ・ 減光中・消灯中に、いずれかのスイッチを押すとLEDが再点灯します。

6 頭をプロテクター側にしてマットに横になります。

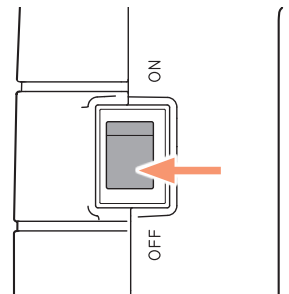
- ・ 温熱エリアは胸元あたりから下側にあります。
詳しくは、P.10をご覧ください。
 - ・ 治療を中断する場合は、電源スイッチをOFFにして、電源を切ります。
- ※使用中、コントローラーが多少熱をもちますが、異常ではありません。



7 タイマー表示が「00」になると、出力が自動的に停止します。

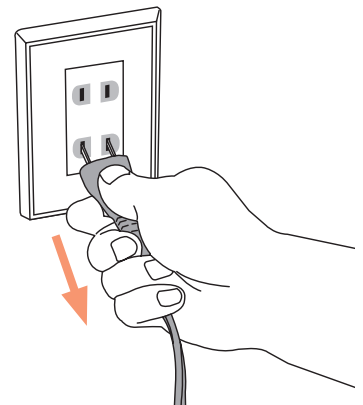
- スタート表示が点滅し、その他のLEDは消灯します。
- 続けて治療を行う場合は、電源スイッチ以外のいずれかのスイッチを押して、表示が明るくなったことを確認してから、再度 **2** から操作してください。

8 治療を終了する場合は、電源スイッチをOFFにして、電源を切ります。



9 電源が切れていることを確認してから、電源コード(プラグ)をコンセントから抜き、各接続部を取り外します。

- 次の使用に支障がないように、本器および付属品を清潔にし、整理、保管してください。



電位モード(電位療法)を使う

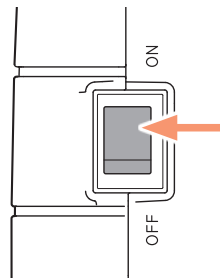
電位療法の使用目的又は効果

使用目的：一般家庭で使用する

- 頭痛の緩解
- 肩こりの緩解
- 不眠症の緩解
- 慢性便秘の緩解

1 電源スイッチをONにして電源を入れます。

- ・表示が点灯し、スタート表示が「オレンジ色」に点滅します。
- ・ご購入後、初めて電源をONにしたときは、以下の初期設定が点灯します。
 - モード：リカバリー・冬 ● 電位レベル：弱 ● 温熱レベル：01 ● 時間：03
- ・2回目以降は、前回使用した治療モードとレベル、治療時間が点灯します。



2 MODE を押して「電位」を選択します。

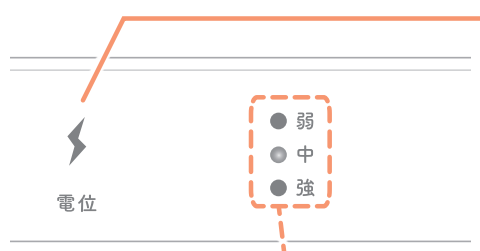


① 治療モードスイッチを押して、電位モードを選択

- ・治療モードスイッチを押すたびに、治療モードが切り替わり、選択されているモードのLEDが点灯します。

② 電位のLEDが点灯していることを確認

3 ⚡を押して電位レベルを設定します。



① 電位レベルスイッチを押して、電位レベルを選択

- ・電位レベルスイッチを押すたびに、電位レベル表示が次のように切り替わります。

弱 → 中 → 強
↑

- ・各電位レベルの出力電圧(実効値)は次のとおりです。

● 弱：200V ● 中：520V ● 強：200～830V[変動]

② 選択した電位レベルのLEDが点灯していることを確認

電位モードの使用目安

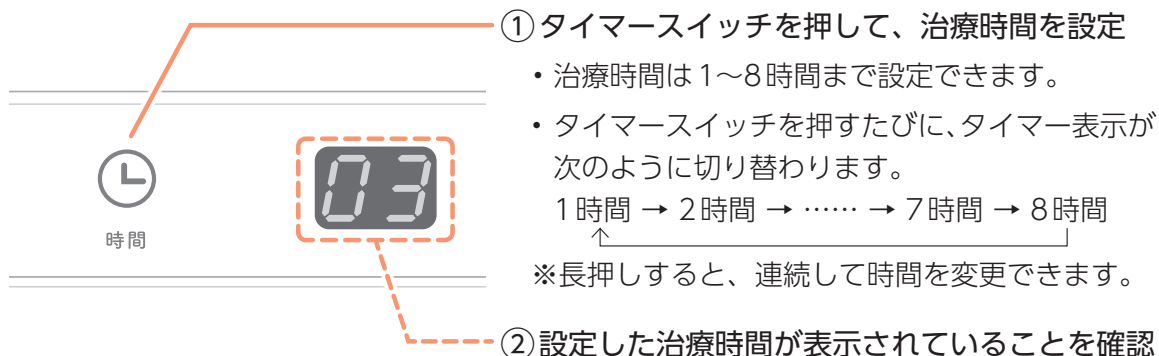
治療日数	1～7日	8～14日	15～21日	22～28日
治療時間	1時間	2時間	4時間	8時間
電位レベル	弱		弱～強	

※個人差があります。

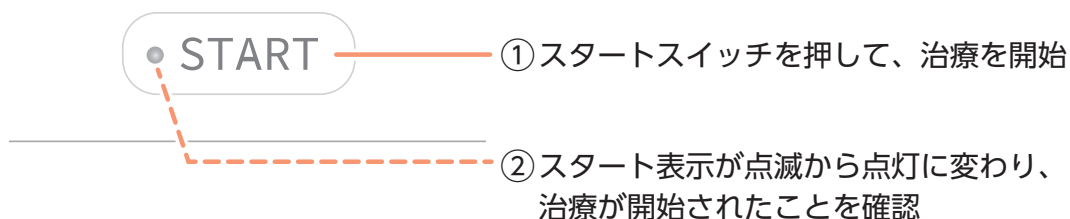


- 使い始めのうちは「弱」に設定し、徐々に身体を慣らしていくことが大切です。
- 身体にやさしく作用する電位療法は、強い出力で長時間使用すると効果が増すというものではありません。

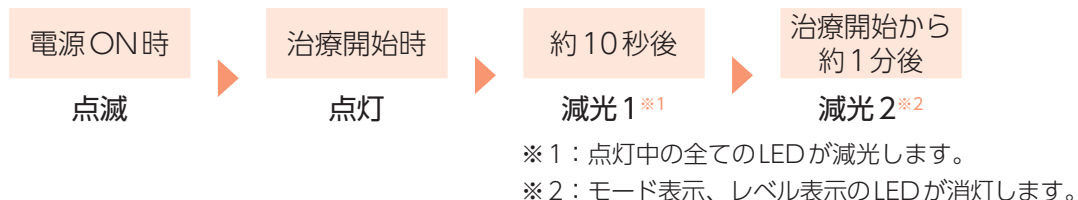
4 ⌚ を押して治療時間を設定します。



5 ● START を押して治療を開始します。



スタート表示の状態

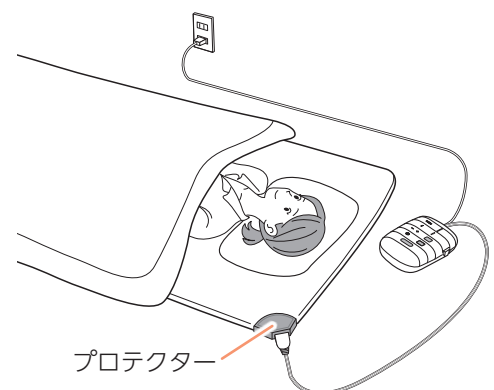


- ・ 電源をONにした後、操作がない状態が約5分続くと、点灯中の全てのLEDが減光します。
- ・ 減光中・消灯中に、いずれかのスイッチを押すとLEDが再点灯します。

6 頭をプロテクター側にしてマットに横になります。

- ・ 治療を中断する場合は、電源スイッチをOFFにして、電源を切ります。

※使用中、コントローラーが多少熱をもちますが、異常ではありません。

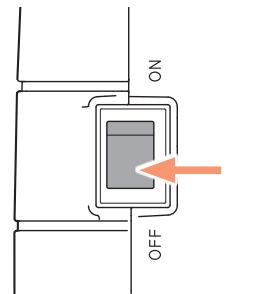


電位モード(電位療法)を使う(つづき)

7 タイマー表示が「00」になると、出力が自動的に停止します。

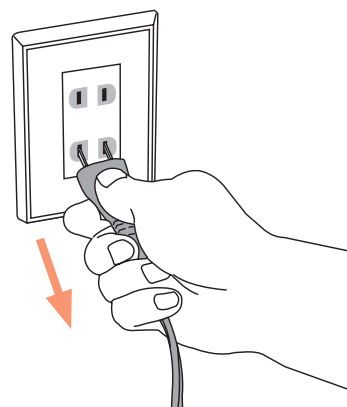
- ・スタート表示が点滅し、その他のLEDは消灯します。
- ・続けて治療を行う場合は、電源スイッチ以外のいずれかのスイッチを押して、表示が明るくなったことを確認してから、再度 **2** から操作してください。

8 治療を終了する場合は、電源スイッチをOFFにして、電源を切ります。



9 電源が切れていることを確認してから、電源コード(プラグ)をコンセントから抜き、各接続部を取り外します。

- ・次の使用に支障がないように、本器および付属品を清潔にし、整理、保管してください。



リカバリーモード(電位と温熱の交互治療)を使う

リカバリーモードでは、電位療法と温熱療法の交互治療を行います。

電位療法の使用目的又は効果

- 頭痛の緩解
- 肩こりの緩解
- 不眠症の緩解
- 慢性便秘の緩解

温熱療法の使用目的又は効果

電熱による温熱効果

- 疲労回復
- 血行をよくする
- 筋肉の疲れをとる
- 筋肉のこりをほぐす
- 神経痛、筋肉痛の痛みの緩解
- 胃腸の働きを活発にする

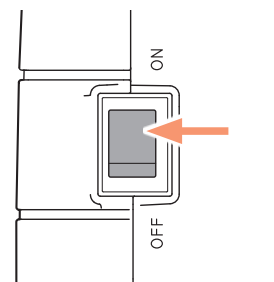
使用目的：一般家庭で使用する

eスリープ機能

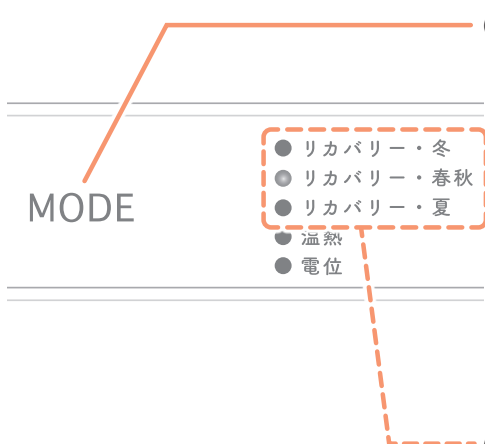
リカバリーモードでは、あらかじめ設定されたプログラムにより、温熱出力が自動で調整されます。→ P.9

1 電源スイッチをONにして電源を入れます。

- ・表示が点灯し、スタート表示が「オレンジ色」に点滅します。
- ・ご購入後、初めて電源をONにしたときは、以下の初期設定が点灯します。
 - モード：リカバリー・冬
 - 電位レベル：弱
 - 温熱レベル：01
 - 時間：03
- ・2回目以降は、前回使用した治療モードとレベル、治療時間が点灯します。



2 MODEを押して「リカバリー・冬」、「リカバリー・春秋」、「リカバリー・夏」のいずれかを選択します。



① 治療モードスイッチを押し、リカバリーモードを選択

- ・リカバリーモードには、次の3つのモードがあります。
 - リカバリー・冬
 - リカバリー・春秋
 - リカバリー・夏
- ・治療開始直後の一定時間(夏モード：1時間、春秋モード/冬モード：2時間)は温熱療法を行い、その後、電位と温熱の交互治療を行います(モードごとに温熱療法と電位療法の時間配分が異なります)。
- ・治療モードスイッチを押すたびに、治療モードが切り替わり、選択されているモードのLEDが点灯します。

② 選択したリカバリーモードのLEDが点灯していることを確認

リカバリーモードの時間配分イメージ

リカバリー・冬	温熱	電位
リカバリー・春秋	温熱	電位
リカバリー・夏	温熱	電位

リカバリーモードの使用目安

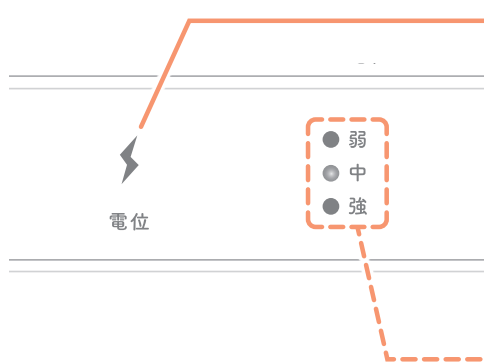
治療日数	1～14日	15～28日
治療時間	6～7時間	8～10時間
電位レベル	弱	弱～強

※時間配分は異なりますが、温熱療法と電位療法は交互に切り替わります。

※個人差があります。

リカバリーモード(電位と温熱の交互治療)を使う(つづき)

3 ⚡を押して電位レベルを設定します。



① 電位レベルスイッチを押して、電位レベルを選択

- 電位レベルスイッチを押すたびに、電位レベル表示が次のように切り替わります。

弱 → 中 → 強
↑

- 各電位レベルの出力電圧(実効値)は次のとおりです。

● 弱：200V ● 中：520V ● 強：830V

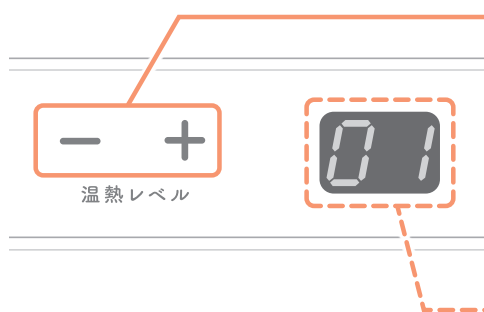
② 選択した電位レベルのLEDが点灯していることを確認



ご注意

- 使い始めのうちは「弱」に設定し、徐々に身体を慣らしていくことが大切です。
- 身体にやさしく作用する電位療法は、強い出力で長時間使用すると効果が増すというものではありません。

4 — +を押して温熱レベルを設定します。



① 温熱レベルスイッチを押して、温熱レベルを設定

- 温熱レベルは1～25まで設定できます。

+ … 温熱レベルを高くします。

— … 温熱レベルを低くします。

※長押しすると、連続してレベルを変更できます。

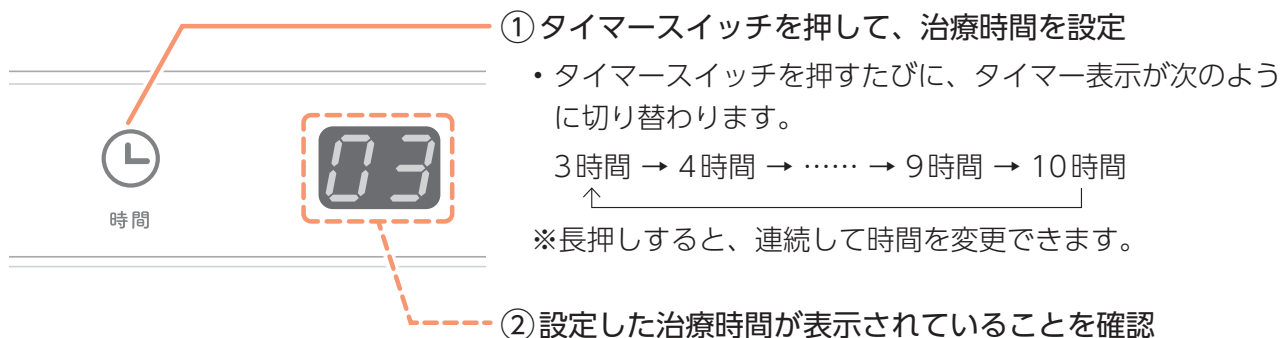
② 設定した温熱レベルが表示されていることを確認



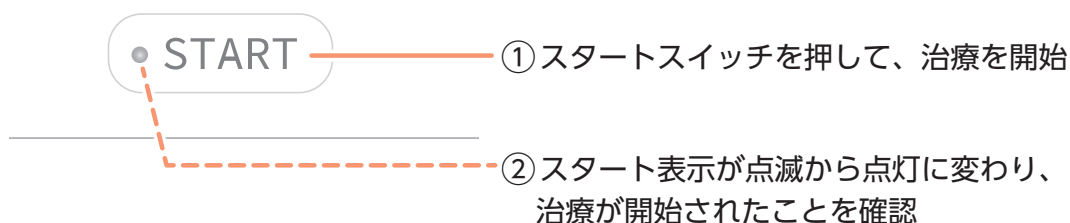
ご注意

- 温熱レベルが高すぎると、汗をかいたり、喉がかわいたり、治療終了後にだるくなることがあります。温熱レベルは控えめに設定してください。
- ご購入後に初めて使用する場合や長期間使用しなかった場合は、温度が上がりにくいことがあります。機器の異常ではありません。数時間、予熱通電してから使用してください。

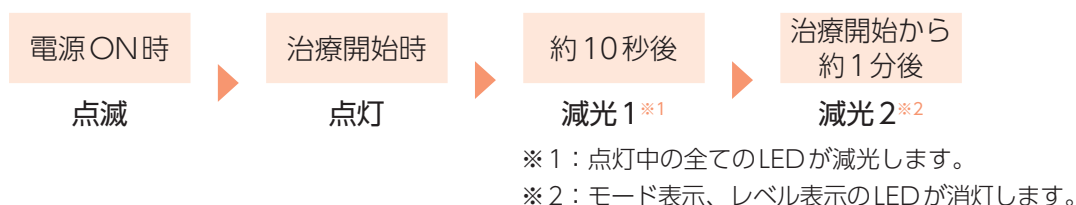
5 ⌚ を押して治療時間を設定します。



6 ● START を押して治療を開始します。



スタート表示の状態

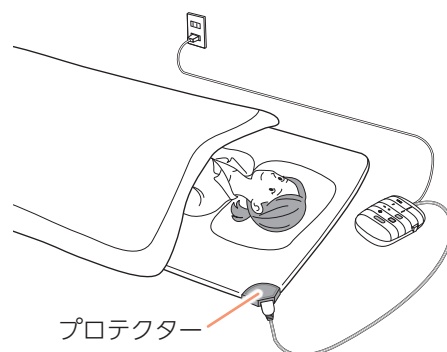


- ・電源をONにした後、操作がない状態が約5分続くと、点灯中の全てのLEDが減光します。
- ・減光中・消灯中に、いずれかのスイッチを押すとLEDが再点灯します。

7 頭をプロテクター側にしてマットに横になります。

- ・治療を中断する場合は、電源スイッチをOFFにして、電源を切ります。

※使用中、コントローラーが多少熱をもちますが、異常ではありません。

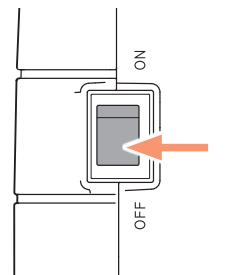


リカバリーモード(電位と温熱の交互治療)を使う(つづき)

8 タイマー表示が「00」になると、出力が自動的に停止します。

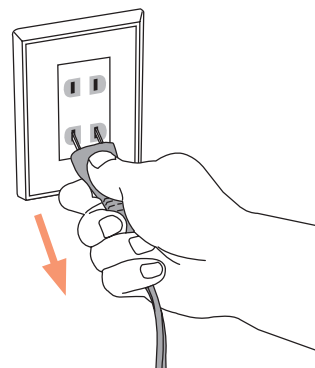
- ・スタート表示が点滅し、その他のLEDは消灯します。
- ・続けて治療を行う場合は、電源スイッチ以外のいずれかのスイッチを押して、表示が明るくなったことを確認してから、再度 **2** から操作してください。

9 治療を終了する場合は、電源スイッチをOFFにして、電源を切ります。



10 電源が切れていることを確認してから、電源コード(プラグ)をコンセントから抜き、各接続部を取り外します。

- ・次の使用に支障がないように、本器および付属品を清潔にし、整理、保管してください。



故障かな？と思ったら

修理・サービスを依頼される前に、次の表に従ってお確かめください。

こんなときは		対処
電位モード 温熱モード リカバリーモード	電源が入らない	電源コード (プラグ) が100V コンセントに差し込まれていることを確認してください。 ➡ P.12
	スタートスイッチを押すと、温熱レベル表示とタイマー表示が  (エラー表示) になる	コネクターがプロテクターに正しく、確実に差し込まれていることを確認してください。コントローラーの電源を切り、再度コネクターを差し込み直してください。 ➡ P.12
	コントローラーの表示が暗い	コントローラーの表示は治療開始後、約10秒で暗くなります。さらに1分後、モード表示、レベル表示が消灯します。いずれかのスイッチを押すと再度点灯します。 ➡ P.14、P.17、P.21
温熱モード リカバリーモード	温度が低い	温熱レベルが低く設定されていませんか？ 温熱レベルを高くしてください。 ➡ P.13、P.20 (掛けふとんを使用していない場合、温まりにくいことがあります)
		マットが湿っていませんか？ マットが吸湿していると温度は低めに感じます。 ・ 天気の良い日に陰干ししてください。 ➡ P.7 ・ または、温熱レベル「25」で約4時間の予熱通電を行ってください。 ➡ P.13 湿気が徐々に取れ、温度が上がっていきます。
	温度が高い	温熱レベルが高く設定されていませんか？ 温熱レベルを低くしてください。 ➡ P.13、P.20
電源コードなどが傷んでいる		電源コードやプロテクター、コード類が傷んでいる場合は使用しないでください。そのまま使用を続けると、感電や火災の原因になります。 直ちに電源コードのプラグを抜き、お買い上げの販売店または製造販売元に修理を依頼してください。
使用中、電源コードやプロテクター、コードの一部が熱い		
使用中にコード類を曲げたり伸ばしたりすると、通電が停止する		



- 電源コード類は、定期的に点検・交換してください(電源コードは保証期間対象外)。
- 3年以上使用した付属品による事故については、当社は責任を負いかねる場合がありますので、あらかじめご了承をお願いいたします。

定期点検を受けましょう！

本体や付属品は安全に使用し、性能を維持するために定期的(目安:1年)に点検を受けてください。特に付属品は消耗品のため、定期的に点検し、3年以内を目安に早めに交換してください。

お客様センター

ご不明な点がございましたら
お気軽にお電話ください。

 **048 (254) 1019**

受付:平日(月～金曜日)午前10時～午後5時30分(土・日・祝日休み)

お客様安心サービス

保証書について

修理などアフターサービスを受ける際に必要となりますので、大切に保管してください。
保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な場合は、お買い求めの販売店
または伊藤超短波株式会社にお問い合わせください。

保 証 書	
本保証は、お買い上げいただいた製品の、故障を製造者に帰せしめるための保証書です。修理や交換の保証は、保証期間中に限り有効です。保証期間外の場合は、修理や交換の保証は、保証期間外となります。	
ご購入店名	SN
ご購入日	
年 月 日	ご購入日
保証期間	
保証期間：ご購入日より 年 月 日	
保証内容	
保証内容：故障、修理、交換	
伊藤超短波株式会社	
〒332-0017 埼玉県川口市栄町3-1-8	
TEL: 048-254-1019	
FAX: 048-254-1049	
http://www.itolator.co.jp	

機器の操作方法・治療法などに関するお問い合わせ

お客様センター

☎ 048-254-1019

FAX: 048-254-1049

受付時間：平日午前10時～午後5時30分(土・日・祝日休み)

※担当者の不在などで、当日のご対応ができない場合もございます。
ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

健康セミナー

健康に関するさまざまなテーマを取り上げ、情報を交換したり、治療器の使い方を確認したりして充実したひと時を過ごせるイベントです。
どなたでもご自由に参加いただけますので、お気軽にご参加ください。

※詳しくは、お買い上げの販売店または、コンシューマー営業部までどうぞ。
※各地でのセミナー開催スケジュールにつきましては、当社ホームページをご覧ください。



※画像はイメージです。

当社は、医療機器品質マネジメントシステム規格「ISO 13485」の認証を取得しています。

製造販売元  伊藤超短波株式会社

〒332-0017 埼玉県川口市栄町3-1-8
<https://www.itolator.co.jp/>

コンシューマー営業部 TEL: 048 (254) 1015



販売店